

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和5年度		
事業番号	47	事業名	産前産後サポーター派遣事業 (大事業名) 母子保健事業		担当課		健康推進課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		4-1-3-4 産前産後サポーター派遣事業		
					決算書ページ		156 ~ 一般		
I 基本情報	総合計画	基本目標	2	子どもが元気に育つまち		事業開始の背景	健全な妊娠経過及び産後の育児への取組が安心安全にできるよう環境整備を行う		
		政策	1	妊娠から出産・子育てまでの切れ目のない支援					
		施策	(2)	安心して出産できる環境の充実					
	その他	開始年度		令和3年度		市民・民間事業者との連携協働の可能性		民間事業者とのみ協働可	
		終了予定年度		☐ 年度 ☐ 未定					
		根拠法令等		母子保健法					
		関連計画		第2期長久手市子ども子育て支援事業計画					
	事業の概要・目的	アウトプット（詳細はⅡへ）				アウトカム（詳細はⅢへ）			
		①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 ☒ 市民 ☐ 事業者 ☐ 職員 ☐ その他 対象の数： 700 【事業内容】 妊娠期から出産後の心身の不調 や育児不安を抱える家庭に対し て、家事・育児援助等の実施支 援者（サポーター）を派遣し、 適切な家事・育児の援助を行う		【アクションプラン指標】 新規利用登録者数 【その他の指標】 委託事業者数		家族の精神的・身体的負担の軽 減と孤立化の予防を図る (成果指標名) 新規利用登録者数		大 事 業 共 通 妊娠から出産後に心身の不調や 育児不安がなく、過ごすことが できる	

活動指標名		単位	基準値（2018年） 目標値（2023年） ※AP指標のみ		区分	R5(2023) 年度	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	
活動指標	1	委託事業者数	か所	基準値		見込		5	5	5	5
				目標値		実績	4				
	2	【アクションプラン事業】 新規利用登録者数（単年）	人	基準値	47	見込	65	20	20	20	20
				目標値	65	実績	16				
	3			基準値		見込					
				目標値		実績					
	4			基準値		見込					
				目標値		実績					
事業開始からの経緯											
平成27年度から産前・産後ヘルパー派遣事業として、家事支援を開始した。令和3年度から市民の要望をうけ、家事と育児支援を実施する産前・産後サポーター派遣事業を実施している。											
R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
利用回数延べ182回 出生数の減少とともに対象者数が減少していること、現事業以外の事業が充実してきているためと考える											

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標									
		新規利用登録者数		回	1 年度		3 年度		【現状】 5 年度		8 年度		11 年度	
					16		26		16		20		20	
		成果達成状況					指標目標値の根拠							
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					出生数が年々減少して対象者も減少しており、目標の人数が妥当と考える						
	評価の理由、分析													
	現事業以外の事業もあり、現状の人数が妥当と考える													
	加える変化（ACTION）	今後の方向性（3年～5年先）		今後の方向性の理由										
		A	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		妊娠中や出産後に支援を受けられない方も多くいるため、継続して実施していく									
		改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)												
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度			
1			☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止											

IV 費用	令和7年度予算の方向性（PLAN）	R7年度の費用（R6年度比）		3 年間の推移	(単位：千円)		R6(2024)年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度		
		A	A. 現状維持		B. 拡充	事業費	予算	予算	決算	予算	決算	
			C. 縮小		D. 廃止		2,321	3,117	1,525	924	2,118	
		理由			特定財源	合計額	1,886	2,522	949	310	1,593	
		利用希望のある事業であり、継続して実施する。				(内 国費)				33	522	
						(内 県費)	1,301	1,783	676		522	
						(内 諸収入)	585	739	273	277	549	
						(内 その他)						
		積算額			一般財源		435	595	576	614	525	
		未定			R6年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R5年度予算額）＞							
産前・産後サポーター派遣事業委託 2,036千円（2,532千円） 会計年度任用職員報酬・通勤費285千円（565千円）												